



笠間の良いところをもっと見つけたいです！

Andrew アンドリュー アブロード Abroad Vol.3

寒い季節が終わり、春がやってきましたねー皆さんも私と同じく、「やっと暖かくなってきたうれしいー」と思われるかもしれません。故郷であるアメリカのウィスコンシン州では、冬は寒くて雪がたくさん降るため、暖かい春が訪れることを楽しみに待っています。春が来ると、雪が溶け、花が美しく咲き、まるで世界が新しく創られたかのように感じます。この景色を、私の好きな日本語で表すと、「よみがえる」になるのではないのでしょうか。日本では春になると、学校の卒業式や入学式がある一方で、アメリカではイースターが思い浮かびます。また、アメリカの学校は一般的に夏に終わり秋に始まるので、日本のように「春と言えば新しいスタートを切る季節」というイメージは特にありません。ウィスコンシン州では春に咲く花としてチューリップが定番ですが、日本は間違いなく桜を思い出すでしょう。日本にいる間、花見に行くことを楽しみにしています。笠間市の北山公園は、花見の良いスポットと言われているため、今年は北山公園で、友達と一緒に花見ができれば嬉しいです。一緒に花見を

Springtime

しながら話したり笑ったりしているうちに、もしかしたら森山直太郎の「さくら」を歌い出すかもしれません。笠間に引越してきたのは夏の終わりでした。そして市民活動課に配属されてから初めての春を迎えました。笠間市に住みはじめてから様々な好きなところを見つけました。例えば、友部地区で正午を告げる音楽は、アメリカの有名映画「The Sound of Music」の一番好きな挿入曲であることが挙げられます。加えて、料理が美味しくてマスターさんが優しいローカルなカフェや居酒屋が沢山あり、食事や地酒をいただくことが気に入っています。また、最も好きな場所は芸術の森公園です。笠間焼体験をすることができるうえに、芸術の森公園の丘から、山や木々、空に浮かんでいる雲など、綺麗な景色を一望することができるところです。笠間の生活には大分慣れてきましたが、春は新しい出逢いや経験が沢山待っているのです、非常に楽しみです。

さくら舞い散る道の上で、

Andrew アンドリュー

【問い合わせ】市民活動課（内線 133）